

社会と芸術をつなぐ



専門人材育成プログラム……2P

学校教育へのアプローチ……3P

インクルーシブアプローチ……4-6P

地域との連携づくり……7P

共生共創事業(神奈川県受託事業)……8-10P

社会連携ポータル課について

2つの事業で、施設に留まることなく、
神奈川県内のさまざまな場所に飛び出していきます。

私たちの役割は、社会と芸術をつなぐ窓口＝ポータルとして活動することです。
芸術文化をより多くの方の身近に、そして、これからもっと楽しんでもらいたい！という思いから、神奈川芸術文化財団のミッション「感動を分かち合う」「未来につなぐ」を実現するための4つのアプローチと共生共創事業をあわせて、社会と芸術文化の新しい関係を築いていきます。

指定管理事業

社会連携ポータルの4つのアプローチ

①



芸術文化を担う人材を育てる

「専門人材育成プログラム」

②



子どもたちと芸術文化をつなぐ

「学校教育へのアプローチ」

③



多くの方々と感動を分かち合うための

「インクルーシブアプローチ」

④



多くの方々と芸術文化でつながる

「地域との連携づくり」

神奈川県受託事業

共生共創事業



「ともに生きる ともに創る」を
目標に、年齢や障がいなどにか
かわらず、子どもから大人まです
べての人が舞台芸術に参加し楽し
める神奈川県主催の事業です。



撮影：加藤甫 (studio oowa)



文化芸術を担う人材を育てる 専門人材育成プログラム

劇場等の文化施設の仕事に関心がある方や、舞台芸術の世界でさらなるステップアップを目指す方などを対象に、それぞれの館の特性や財団本部の機能を活用したプログラムを実施しています。

舞台芸術・劇場運営の育成プログラム

● KAAT神奈川芸術劇場/グリーンシアター・ワークショップ

・第1回「持続可能な舞台芸術を目指して」 2024/6/10

ファシリテーター：大島広子（一般社団法人Image Nation Green）

ゲスト：加藤絢香（国立劇場制作部伝統芸能課制作係）

・第2回「国内の舞台作品のサステナブルな事例を学び、実践につなげる」

2025/3/11

ファシリテーター：大島広子（一般社団法人Image Nation Green）

鈴木奈津子（一般社団法人Image Nation Green）

堀内真人（KAAT神奈川芸術劇場）



● KAAT神奈川芸術劇場/舞台技術講座

・KAAT舞台技術講座2024「実現するちから」を学ぶ～舞台映像編～ 2024/7/9

講師：栗山聡之（株式会社マグナックス）

・KAAT舞台技術講座2025〈KAAT神奈川芸術劇場×東京芸術劇場〉～舞台演出における無線制御と関連法令～『技適』って何？

講師：東京芸術劇場 舞台管理セクション KAAT神奈川芸術劇場 舞台技術課

2025/1/21

● 神奈川県民ホール/社会連携ポータル課人材育成講座

・「きこえない・きこえにくい方とのコミュニケーション講座」 2024/11/26

講師：社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団

障害者スポーツ文化センター横浜ラポール 聴覚障害者情報提供施設 聴覚障害支援員

インターンシッププログラム

● 神奈川県立音楽堂×神奈川県民ホール

・制作・広報インターン（シリーズ「新しい視点」紅葉坂プロジェクト） 2024/8/27～9/24

● KAAT神奈川芸術劇場

・舞台技術コース（KAAT神奈川芸術劇場プロデュース『リア王の悲劇』照明・舞台機構・プロダクションオフィス） 2024/8/31～9/26

教育機関と連携した育成プログラム

● KAAT神奈川芸術劇場

・玉川大学劇術学部演劇・舞踊学科 劇場接遇演習 2024/11/17

・名古屋芸術大学芸術学部芸術学科舞台芸術領域 施設見学及びレクチャー 2024/11/25

● 財団本部

・昭和音楽大学大学院寄付講座「音楽マネジメント特殊講義VI」 2024/12/25・27

（講義「神奈川県の文化政策と劇場・音楽堂を取り巻く環境。芸術と社会をつなぐ神奈川芸術文化財団の取組」）



子どもたちと芸術文化をつなぐ 学校教育へのアプローチ

教育課程のカリキュラムにあわせて、学校の授業や、教員向けの研修へ芸術家を派遣するコーディネートを行い、芸術に触れるだけではなく、創る楽しさを体験する授業を届けています。また、県立高校舞台芸術科の研修の一部や、職場体験の受入れを実施しています。

神奈川総合高校舞台芸術科

- 1年次：校外学習（KAAT施設見学、レクチャー） 2024/10/21
講師：KAAT神奈川芸術劇場 堀内真人
- 2年次：夏季集中講座「応用舞台技術」 2024/7/1・7/31～8/2・8/9
講師：KAAT神奈川芸術劇場 堀内真人、舞台技術課

神奈川県立音楽堂 芸術家派遣事業「先生のためのアウトリーチ」

地域の先生方と、授業のヒントとなる体験を共有したいという思いから、音楽家を学校に派遣し、先生方に授業を体験いただくアウトリーチを小・中学校で実施しました。

- 打楽器編
講師：若鍋久美子（打楽器）、松浦華子（打楽器）、鳴海碧（ピアノ）
会場：鎌倉市立小坂小学校 2024/7/3
南足柄市立南足柄中学校 2024/8/19
小田原市立三の丸小学校 2024/8/26
- 映像製作編
講師：宮内康乃（作曲家）、アシスタント3名
会場：神奈川県立音楽堂 2025/1/16



Topics

「先生のためのアウトリーチ」事業の一環として、学校の先生に視聴してもらうことを想定し、アウトリーチの体験映像を制作しました。作曲家の宮内康乃による声や身体を使ったワークを、前半・後半の2つの映像にまとめています。



音遊び・音楽づくり編
【ダイジェスト版】



多くの方々と感動を分かち合うための インクルーシブアプローチ

どなたにも芸術文化を楽しんでいただくために、音声が見えるものに、または見えるものを言葉や触れるものに変えて、芸術文化を届ける鑑賞サポートや、鑑賞機会の少ない子どもたちの公演へのご招待を行っています。

聴覚サポート	視覚サポート	言語サポート	その他のサポート
字幕プロジェクション 字幕タブレット 台本貸出 AIによる文字情報提供 手話通訳 筆談対応 ワイヤレスガイドイヤホン ヒアリングループ ※1 耳栓 イヤーマフ ※2	点字・拡大文字・白黒反転プログラム 音声ガイド サングラス	同時通訳字幕モニタ 字幕プロジェクション（日本語・英語） やさしい日本語	事前説明会 出入自由 看護師配置 ゆったりエリア カームダウンスペース 照明・音響調整 フィジエット・トイ ※3

※1__ヒアリングループ……人工内耳や補聴器をご使用の方のきこえを補助する装置です。補聴器や人工内耳の「Tモード」あるいは専用受信機で聞くことができます。

※2__イヤーマフ……演奏やセリフが聞こえる程度に大きな音や高音を抑えるアイテムです。

※3__フィジエット・トイ……上演中触ることでリラックスできるアイテムです。

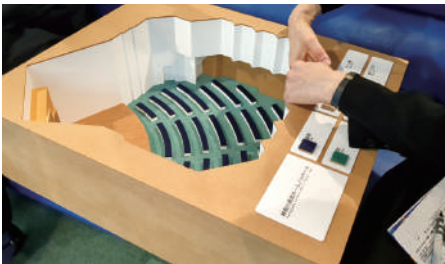


イヤーマフ

神奈川県民ホールでの取組

日程	演目	取組内容
2024/4/26・8/30・11/16・12/8・2025/1/17	C×Organ オルガン・コンサート・シリーズ	点字・拡大文字・白黒反転プログラム 事前説明会
2024/6/1	オープンシアター 2024 リラックスパフォーマンス『くるみ割り人形』ーダイジェスト版ー	ヒアリングループ 手話通訳 筆談対応
2024/6/1	オープンシアター オルガン・コンサート	点字・拡大文字・白黒反転プログラム 事前説明会
2024/7/5・6	NDT（ネザーランド・ダンス・シアター）Japan Tour 2024 神奈川公演	ヒアリングループ
2024/8/17	舞台芸術講座 青島広志&水野英子の「少女マンガ界とオペラ界」ワグナーに焦点をあてて！	ヒアリングループ
2025/2/8	オルガンavecシリーズ vol.3「オルガンavecテアトル」	点字・拡大文字・白黒反転プログラム
2025/3/8	共生共創事業 横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」レトロシアター『あおげあおげ』『かさじぞう』	ワイヤレスガイドイヤホン イヤーマフ

日程	演目	取組内容
2025/3/8	Jewels from MIZUKA 2025	点字・拡大文字・白黒反転プログラム ヒアリンググループ イヤーマフ
2025/3/9	共生共創事業 精神障害を考える演劇ワークショップ・プロジェクト『IKIZAMAミュージックぱーてー』	ヒアリンググループ イヤーマフ
2025/3/9	鑑賞サポート技術フェス～鑑賞サポートの現在～	ヒアリンググループ 手話通訳 字幕プロジェクション 音声ガイド 同時通訳字幕モニタ
2025/3/15	共生共創事業 チャレンジ・オブ・ザ・シルバー『Largo』	点字・拡大文字・白黒反転プログラム ヒアリンググループ イヤーマフ
2025/3/16	神奈川県吹奏楽フェスティバル	点字・拡大文字・白黒反転プログラム ヒアリンググループ イヤーマフ
2025/3/22・23	C×Baroque 大塚直哉が誘うバロックの世界vol.4	点字・拡大文字・白黒反転プログラム
2025/3/29	音の記憶・空間の記憶・オルガンコンサート	点字・拡大文字・白黒反転プログラム 事前説明会
2025/3/31	ありがとう神奈川県民ホール フィナーレコンサート	点字・拡大文字・白黒反転プログラム ヒアリンググループ イヤーマフ



触れる模型（事前説明会で使用）



点字・拡大文字・白黒反転版プログラム



フィジェット・トイ

KAAT神奈川芸術劇場での取組

日程	演目	取組内容
2024/5/29・30	KAAT神奈川芸術劇場プロデュース『ライカムで待っとく』	台本貸出 字幕タブレット 手話通訳 筆談対応 事前説明会
2024/7/20～28	KAATキッズ・プログラム2024『らんぼうものめ』	ヒアリンググループ イヤーマフ 耳栓 手話通訳 筆談対応 字幕タブレット
2024/11/28～12/8	日英国際共同制作 KAAT×Vanising Point『品川猿の告白Confessions of a Shinagawa Monkey』	字幕プロジェクション（日本語・英語）
2024/12/14	KAAT×ケダゴロ×韓国国立現代舞踊団『黙れ、子宮』	ヒアリンググループ

●やさしい鑑賞回

日付	演目
2025/2/19	KAAT×新口イタル大衆舎vol.2『花と龍』
取組内容	
ヒアリンググループ イヤーマフ 手話通訳 筆談対応 台本貸出 字幕タブレット ワイヤレスガイドイヤホン AIによる文字情報提供 サングラス やさしい日本語 照明・音響調整 カームダウンスペース 出入自由 ゆったりエリア 看護師配置 事前説明会 フィジェット・トイ	



公演チラシ

「やさしい鑑賞回」は、年齢や障がいの有無に関わらず、多くの方が一緒に舞台を楽しめるよう配慮した公演です。例えば、通常公演よりも音や光を抑えたり、客席も真っ暗にはしません。そのため劇場デビューの方、静かに鑑賞することに不安のある方、強い音や光が苦手な方等にも楽しんでいただける公演です。



神奈川県立音楽堂での取組

●点字・拡大文字・白黒反転プログラムの提供

点字・拡大文字・白黒反転プログラム

日付	演目
2024/7/6・2025/1/11	神奈川県立音楽堂×神奈川フィルハーモニー管弦楽団 小中高生のための公開リハーサル
2024/7/20	神奈川県立音楽堂 開館70周年記念 シリーズ「新しい視点」も紅葉坂プロジェクトvol.3
2024/8/3	子どものための音楽堂『せかいはともだち!』
2024/9/14	2人のアムラン デュオリサイタル マルク＝アンドレ・アムラン&シャルル・リシャール＝アムラン
2024/11/3	音楽堂ファミリーデー
2024/11/3	神奈川県立音楽堂 開館70周年記念ガラコンサート「紅葉坂の四季」
2025/2/22・23	室内オペラ・プロジェクト 濱田芳通&アントネッロ モンテヴェルディオペラ『オルフェオ』新制作

鑑賞機会の少ない子どもたちの招待

神奈川県子ども家庭課、横浜市社会福祉協議会、NPO法人神奈川子ども未来ファンドを窓口に、ひとり親家庭や里親家庭などの子どもや親子を財団の主催公演にご招待しました。

日付	演目
2024/6/1	神奈川県民ホール/オープンシアター 2024 リラックスパフォーマンス『くるみ割り人形』-ダイジェスト版-
2024/7/6	KAAT神奈川芸術劇場/ KAATキッズ・プログラム2024『ベック』
2024/7/27	KAAT神奈川芸術劇場/ KAATキッズ・プログラム2024『らんぼうものめ』
2025/3/8	神奈川県民ホール/Jewels from MIZUKA 2025
2025/3/22・23	神奈川県民ホール/CxBaroque 大塚直哉が誘うバロックの世界vol.4
2025/3/29	神奈川県民ホール/音の記憶・空間の記憶・オルガンコンサート



多くの方々と芸術文化でつながる 地域との連携づくり

周辺地域や県内の文化施設との連携、全国の芸術文化団体との交流などを通じて、広域的な連携・協力の関係づくりを進めています。

周辺地域との連携

- KAAT神奈川芸術劇場の公演『花と龍』では、周辺の商店街にご協力いただき、舞台上に屋台が並びました。
- 神奈川県立音楽堂のイベント『せかいはともだち!』では、横浜市内在住の外国人の方にご協力いただき、出身国の音楽やダンス、工作あそびなどを紹介するコーナーを設けました。

全国の芸術文化団体との交流

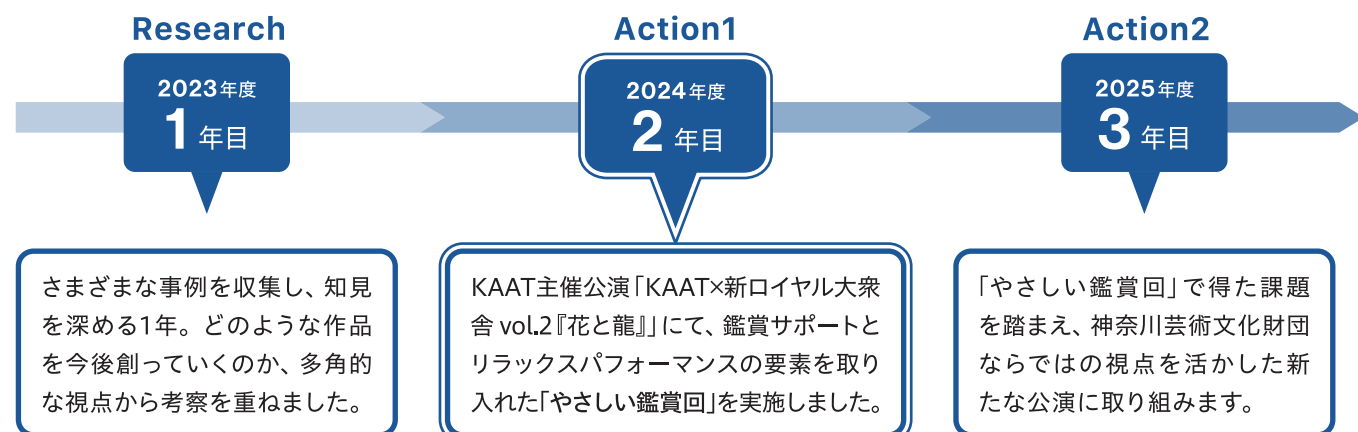
- アーツカウンシル・ネットワークや関東芸術文化中間支援ネットワークなど、全国の芸術文化団体が集まる会合に参加し情報共有・意見交換を行うことで、芸術文化の振興を担う財団としての知見を深めています。



「感動を分かち合う」「未来につなぐ」を達成する 私たちのミッション

社会連携ポータル課研究事業

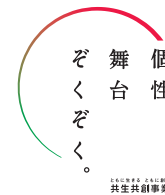
- KAAT神奈川芸術劇場×社会連携ポータル課「インクルーシブシアターをめざす3年間」
芸術文化を通してさまざまな人がつながっていくために、私たちは創り手として何ができるのか。社会連携ポータル課はKAAT神奈川芸術劇場と協働して、2023年度より3年にわたるプロジェクトに臨んでいます。



社会連携ポータル課の活動は、noteにて紹介しております。ぜひご覧ください。



社会連携ポータル課
note



神奈川県受託事業 共生共創事業



<https://kyosei-kyoso.jp/>

神奈川県では、文化芸術の魅力で人を惹きつけ、地域のにぎわいを創り出す、マグネット・カルチャー（マグカル）の取組を推進しています。この取組の一環として、シニア劇団やシニアダンス企画の運営、障がい者等が参加する公演等を実施し、共生社会の実現や未病改善を意識した魅力的なコンテンツの創出と発信を行うことで、「ともに生きる社会かながわ」の実現に寄与することを目指しています。

音の探検隊2024

2024年度は、打楽器奏者の若鍋久美子、ボーカリストの伊神柚子らが、平塚市内の5ヶ所の福祉施設で音のワークショップを実施。また、ひらしん平塚文化芸術ホールを会場に、誰でも参加可能な参加型音楽イベントを開催しました。

- 参加型音楽イベント『あつまれ!音の探検隊 in 平塚』
会場：ひらしん平塚文化芸術ホール 多目的ホール
日程：2025/2/9



撮影：加藤甫 (studio oowa)

神奈川県あそび歌プロジェクト『世界のうたとあそぼう!』

世界の「あそび歌」を通じて、多文化の魅力を発信しています。世界の「あそび歌」をリサーチし、子どもたちが誰でも楽しめるように歌詞や振付をアレンジ。遊び方や歌にまつわるストーリー・文化背景などを映像とデジタルリーフレットで紹介しています。

- 『世界のうたとあそぼう!』展示
会場：神奈川県民ホールギャラリー
日程：2025/3/5 ~ 3/9
- 『世界のうたとあそぼう!』ワークショップ
講師：ホナガヨウコ&3日満月
会場：神奈川県民ホールギャラリー
日程：2025/3/8



横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」 プロジェクトリーダー：横田和弘（劇団河童座）

「すべての人が力を発揮できる場」としての演劇をモットーに、劇団員がキャストのみならずスタッフとしても参加しながら作品を創作。2024年度は、自主公演として2公演、神奈川県民ホールで開催した共生共創フェスティバルとして1公演を行いました。

- レトロシアター
『あおげあおげ』
『かさじぞう』
会場：神奈川県民ホール 小ホール
日程：2025/3/8



撮影：川島彩水

綾瀬シニア劇団Hale プロジェクトリーダー：倉品淳子

劇団員一人ひとりがクリエイターたることを目標に、メンバーの身近な事柄や話題を用いて、人生経験による説得力や存在感を活かす構成演劇を創作。2024年度は、向田邦子の名作エッセイ『父の詫び状』をモチーフに、昭和初期の歌謡曲、子どもの頃の遊び、家族との思い出を織り交ぜ、日本人の原風景をポップに描きました。

- 第5回公演『Hale版 父の詫び状』
会場：綾瀬市オーエンス文化会館 大ホール
日程：2024/12/7・8



撮影：泉山朗土

小田原シニア劇団チリアクオールディーズ プロジェクトリーダー：大島寛史 (チリアクターズ)

「メンバーの個性を活かしたカラフルな作品づくり」を目標に掲げ、劇団員のキャラクターを活かしながら作品を創作。2024年度は、「夢」「宇宙」「海」といったモチーフを抽象的な表現で表現することに挑戦しました。

- 『切れ端のパレード』
会場：小田原市生涯学習センターけやき ホール
日程：2025/2/22



チャレンジ・オブ・ザ・シルバー プロジェクトリーダー：安藤洋子

世界の第一線で活躍してきたダンサー・安藤洋子がシニアたちと新たなダンス表現を創り出すためのプロジェクト。2024年度は、横浜市での継続的なワークショップと葉山町、湯河原町での出張ワークショップを実施するとともに、2025年3月をもって休館に入った神奈川県民ホール大ホールにて『Largo』を再演。作品を空間や新たな出演者に合わせて再構築し、8つの小作品からなるオムニバス作品を発表しました。



- 公演『Largo』
会場：神奈川県民ホール 大ホール
日程：2025/3/15
- ワークショップ
会場：横浜市内__孝道山 孝順ホール、大黒堂会館2階大広間
日程：2024/5/2・5/16・6/20・7/25
会場：葉山__葉山町福祉文化会館大会議室
日程：2024/11/29
会場：湯河原__湯河原町防災コミュニティセンター2階
日程：2025/1/24



撮影：川島彩水

精神障害を考える演劇ワークショップ・プロジェクト

演出家・多田淳之介と音楽家・西井夕紀子、精神疾患をかかえる人たちの声や表現を発信する活動グループ「OUTBACKプロジェクト」のメンバーが、県内の精神科病院に赴き、「人生で大切にしてきた歌／音楽」を交換するワークショップを実施。さらに病院での出会いを一般にひらくイベントで、音楽を通して「精神障害」や「病気と人生」について考え、さまざまな人たちの生きざまに触れる時間をつくりました。

- 『IKIZAMAミュージックパーティー』
会場：神奈川県民ホール 小ホール
日程：2025/3/9



撮影：橋本貴雄

共生共創通信

「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けて、いきいきと活動する人々や団体を集めた機関誌を発行しました。



- 18号「壁を取り払うことで、人と人は混じり合う」 2024/11月発行
春日台センターセンター
インタビュー：『精神障害を考える演劇ワークショップ・プロジェクト』中村マミコ
公演インタビュー：綾瀬シニア劇団Hale『Hale版 父の詫び状』
- 19号「子どもたちの挑戦を可能にする場づくり」 2025/2月発行
studio oowa「えんげきのがっこう」
インタビュー：『チャレンジ・オブ・ザ・シルバー』安藤洋子
公演インタビュー：神奈川県あそび歌プロジェクト『世界のうたとあそぼう！』

特別公演「みんなのスマイル・コンサート」神奈川フィルハーモニー管弦楽団

神奈川フィルハーモニー管弦楽団演奏による、特別支援学校対象のコンサート。2024年度は、横須賀市文化会館大ホールにて実施。会場周辺の3校の特別支援学校に通う児童生徒がクラシックの名曲に合わせて合唱や手拍子を楽しみました。

- 『みんなのスマイル・コンサート』
会場：横須賀市文化会館 大ホール 日程：2024/9/6

調査研究業務

神奈川ゆかりのアーティスト、演目、文化イベント等の中から共生社会の実現または未病改善を意識した舞台公演等が可能なコンテンツを幅広く調査・発掘。2024年度は、県内7団体、都内2団体、埼玉県1団体についての調査を実施し、報告書を作成しました。

神奈川県内の文化事業に対する助言や実施確認等

神奈川県の補助金交付団体等の実施する文化事業の現地確認等を実施しました。

全ての取組は、みなさまからのご助言、ご協力をいただき、進めることができました。心より感謝致します。

公益財団法人神奈川芸術文化財団 社会連携ポータル課一同